



LINE公式アカウント
友だち登録のお願い

防災情報や行事案内など、大切な情報をいち早く
お届けします。

登録はこちらから▼



校区納涼夏祭りを終えて🎑

8月22日(土)の今津校区納涼夏祭りには、暑い中にもかかわらず約1,100人以上の皆さまにご参加いただき、無事に開催することができました。心より感謝申し上げます。

当日は、新しく転入された子育て世代のご家族や、たくさんのお子どもたちが参加し、会場は笑顔と元気な声であふれ、大変にぎやかで楽しい夏祭りとなりました。今津小学校からも児童242名のうち約190名が参加したと聞き、子どもたちの元気な姿に、私たちも大きな力をもらいました。抽選会では歓声が響き、夏祭りを大いに盛り上げていただきました。

これもひとえに、実行委員の皆さまをはじめ、公民館、福祉村施設職員の皆さま、そして地域の皆さまのご協力のおかげです。準備から運営、片付けまでご尽力いただき、本当にありがとうございました。また、抽選会に協賛品をご提供いただいた地元事業所の皆さまにも、重ねて御礼申し上げます。

今回の夏祭りを通して、地域の皆さまが集い、笑顔で交流することの大切さを改めて感じました。

来年も「住民全員参加、あったらいいな！夏祭り」を目指し、さらに楽しい行事にしていきたいと思います。皆さまからのご意見やアイデアも、ぜひお聞かせください。

今後とも、今津校区自治協議会へのご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

ご参加いただいた皆さま、本当にありがとうございました。

自治協議会 会長 大田 好一



🏆 スポーツ振興会

8月23日(日)、快晴の中、西区親善壮年ソフトボール大会が開催され、今津校区代表として緑町が出場しました。結果は残念ながら予選敗退となりましたが、猛暑日にも関わらず怪我人も無く無事終えることができました。

また、8月30日(日)に西区親善ママさんバレー大会も開催され、こちらも緑町が校区代表として出場しました。善戦されましたが予選敗退となりました。爽やかな試合をされていたのが印象的でした。

両大会とも怪我なく無事に終えられたことが何よりでした。



🌿 すみよい今津をつくる会 26年度上半期の活動

6月13日(土)、定例の三角池周辺の草刈りを行いました。九大工学部の学生も参加し、40名を越える人数で、歩道の草刈り、桜や椿の剪定、カズラの撤去など行いました。

6月15日(月)、午前は特別支援学校でカブトガニと今津の歴史について授業を行いました。子どもたちはカブトガニを触って大喜びでした。

また、同日午後からは福岡市環境局の今津干潟保全事業として江ノ口川河口での砂入れに同行しました。カブトガニの産卵場になるよう、すみよい今津より要望を出して実現しました。

その他、中田埋立場でのフィールドワーク、今津公民館サマープロジェクトへの参加などすみよい今津を目指して活動しております。



福岡市認定！

≡ 「西区の宝」 ≡ を紹介します！

西区では、地域の自然・歴史・文化などを「西区の宝」として認定・登録し、地域と行政が共働で保存・育成しています。平成18年度から始まり、令和4年3月末現在で158件が登録されています。

今津干潟



瑞梅寺川(ずいばいじがわ)が今津湾に流れ込む河口の干潟で、クロツラヘラサギ、ツクシガモなどの珍鳥のほか、カモ、サギの仲間など多くの野鳥が渡ってくる水鳥の宝庫です。また、カブトガニの産卵地としても有名です。

毘沙門山



300～370万年前(新世代新第三紀)の火山活動を偲ばせる玄武岩が山頂に分布しており、円筒形をした玄武岩の岩頸(がんけい)は、噴火の時に残った溶岩や碎屑物が固まってできたものです。毘沙門山の名は、栄西(1141～1215)が、今津の誓願寺の奥の院として創建した山頂の毘沙門堂に由来します。栄西は、宋版一切経の渡来を待って、この地で十数年間滞在していました。また、標高177メートルの山頂からは、糸島半島の海岸線とそれに続く山々、能古島、机島が浮かぶ博多湾が一望でき、大変素晴らしい眺めです。

あなたの一枚が校区の未来の記録になります

今津の魅力を多くの方に知っていただきたいという思いから始めたInstagramは、今では地域の風景や文化、行事を記録する「校区のアルバム」となっています。皆さんが見つけた日常や四季の風景も、この地域の大切な一ページです。Instagramに今津に関する投稿をする際は、ぜひ@imazujichiをメンションしてください。Instagramをご利用でない方からの写真提供も大歓迎です。



今津校区自治協議会
公式 Instagram

フォローはこちらから
@imazujichi

